

21 世紀 COE プログラム 公開講演会  
「カイロ・ゲニザー」——  
千年にわたる  
ユダヤ教の歴史と文化へのいざない

● 講 師 ●

メナヘム・ベン・サッソン

Menahem Ben Sasson  
(ヘブライ大学教授)

● 日 時 ●

9 月 29 日 (木) 午後 2 時～4 時

● 場 所 ●

同志社大学 今出川校地 神学館礼拝堂

○共 催：同志社大学一神教学際研究センター  
同志社大学神学部・神学研究科

○お問い合わせ

同志社大学一神教学際研究センター (CISMOR)

TEL. 075-251-3972 E-mail: [staff@cismor.jp](mailto:staff@cismor.jp) HP: <http://www.cismor.jp/>

《スケジュール》

2 : 00—3 : 30 講演 『『カイロ・ゲニザー』——

千年にわたる

ユダヤ教の歴史と文化へのいざない」

講師 メナヘム・ベン・サッソン/Menahem Ben Sasson

(ヘブライ大学教授)

3 : 30—4 : 00 質疑応答

司会：越後屋 朗（同志社大学神学部教授）

## 《講師紹介》

### メナヘム・ベン・サッソン／Menahem Ben Sasson

ベン・サッソン教授は、7世紀から14世紀の中世イスラームの社会史、思想史の分野において、著名な研究者である。この時期は、イスラーム世界におけるユダヤ文化が旺盛した時期（8-11世紀）と下降に向かった時期（12世紀）を包括している。同教授は、イスラーム世界におけるユダヤ人の社会と文化を描き出すことに着目しており、この問題に関して5冊の著作と多数の論文を執筆している。また、ユダヤ学の主要な諸雑誌の編集委員も務める。

---

### 《「ゲニザ」について》

「ゲニザ」とは、シナゴークの中で、使われなくなったヘブライ語の本や文書を入れておく倉庫部屋のようなものである。また、「ゲニザ」は、そのシナゴークを所有する共同体で共有するものでもある。

### 《「カイロ・ゲニザー」について》

「カイロ・ゲニザー」は、882年にフスタートのユダヤ人が破壊された聖マイケル・コプト教会を購入し修復して建設した、「ベン・エズラ」シナゴークの中にあつた。何世紀もの間、ユダヤ人たちは古代のヘブライ語の本や手紙（神という語が記されているあらゆる書物）をこのシナゴークの倉庫に保管してきた。それは1896年に発見されたが、この類の書物においては最も重要な発見となつた。「カイロ・ゲニザー」の多くは現在、ケンブリッジ大学図書館に保管されており、中東の歴史を知る特異な資料としてムスリムとキリスト教徒、そしてユダヤ人研究者に貴重な情報を提供している。

## 今後の予定

一神教学際研究センター公開講演会  
「クルアーン解釈から見るジハード論」

☆講師 しおじりかずこ 塩尻和子 (筑波大学教授)

☆日時 10月22日(土) 午後1時30分ー3時30分

☆会場 同志社大学今出川キャンパス 神学館3階礼拝堂

\*京都市営地下鉄今出川駅③番出口より徒歩3分

聴講無料・事前申し込み不要

一神教学際研究センター公開シンポジウム  
「東アジアにおけるナショナル・アイデンティティと宗教の役割」

☆パネリスト カマール・オニアー  
(マレーシア国際イスラーム大学)

松本健一 (麗澤大学)

劉 義章 (香港中文大学)

☆日時 11月5日(土) 午前10時ー午後12時

☆会場 同志社大学今出川キャンパス

寒梅館地階ハーディーホール

\*京都市営地下鉄今出川駅②番出口より徒歩1分

同時通訳あり・聴講無料・事前申し込み不要

問合せ先：同志社大学一神教学際研究センター (CISMOR)

住所 京都市上京区今出川通烏丸東入

Tel. 075-251-3972 E-mail: staff@cismor.jp

HP: <http://www.cismor.jp/>